

第70回全国高等学校軟式野球選手権記念宮城大会

□大会第4日目 7 月 8 日 (火)

代表決定戦										仙台市民球場										1 時間 47 分																																																																																																													
仙 台 青 陵										0 0 0										1 0 0										0 0 0										1																																																																																									
仙 台 育 英										0 0 2										6 1 0										X										0										9																																																																															
																														(7回コールド)																																																																																																			
(球) 新野 祥平 (一) 武田 徹 (二) 三浦 徹 (三) 佐藤 圭																																																																																																																																	
【青】										筒井										一										宮西										▽本塁打										なし																																																																															
【育】										割田										一										横山										▽三塁打										菊地1 (育)																																																																															
▽暴投 筒井 2 (青)																														▽捕逸 宮西 1 (青)										▽二塁打										なし (青)																																																																															

【評】

猛暑の中行われた代表決定戦第1試合は仙台育英割田、仙台青陵筒井の両エースの先発で試合が始まった。3回裏仙台育英は相手のエラー、四球、ボークで1アウト2、3塁を作ると2番青沼のライト前ヒットで2点を先制した。対する仙台青陵も4回表2本のヒットで1点を返すが勢いに乗った仙台育英は4回、5回と得点を重ねる。試合はそのまま進み9対1の7回コールドで仙台育英が勝利した。仙台育英は2年ぶりの東東北大会出場を決めた。

代表決定戦										仙台市民球場										2 時間 19 分																			
仙 台 商 業										1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	3																			
尚 綱 学 院										0	0	0	0	1	0	1	0	0	2																				
(延長10回タイブレーク)																																							
(球) 浅野 卓也 (一) 毛利 晃 (二) 佐々木友太 (三) 村上 大輔										▽本塁打										引地 (商)																			
【仙】 狩野 一 本郷										▽三塁打										中村 (尚)																			
【尚】 竹田 一 大澤										▽二塁打										大庭 (仙)																			
▽暴投 狩野 1 (商)										▽捕逸 なし										なし (尚)																			

【評】

第二試合は尚綱学院と仙台商業の対戦となった。先発は両校ともエース。尚綱学院竹田と仙台商業狩野の投げ合いで始まった。全校応援となった仙台商業は1回表2アウト3塁から4番大庭の左中間への2塁打で1点を先制する。続く5回表も2番引地のライトオーバーのランニングホームランで2対0と試合を有利に進める。対する尚綱学院も粘りをみせ、5回裏、7回裏と1点ずつ得点を重ね2対2のまま今大会では初めてのタイブレークに突入する。10回表仙台商業は1アウト2、3塁から2番引地のショートゴロで1点をとる。10回裏尚綱学院は先頭打者のバントミスが響き無得点。3対2で仙台商業が4年連続東東北大会出場を決めた。